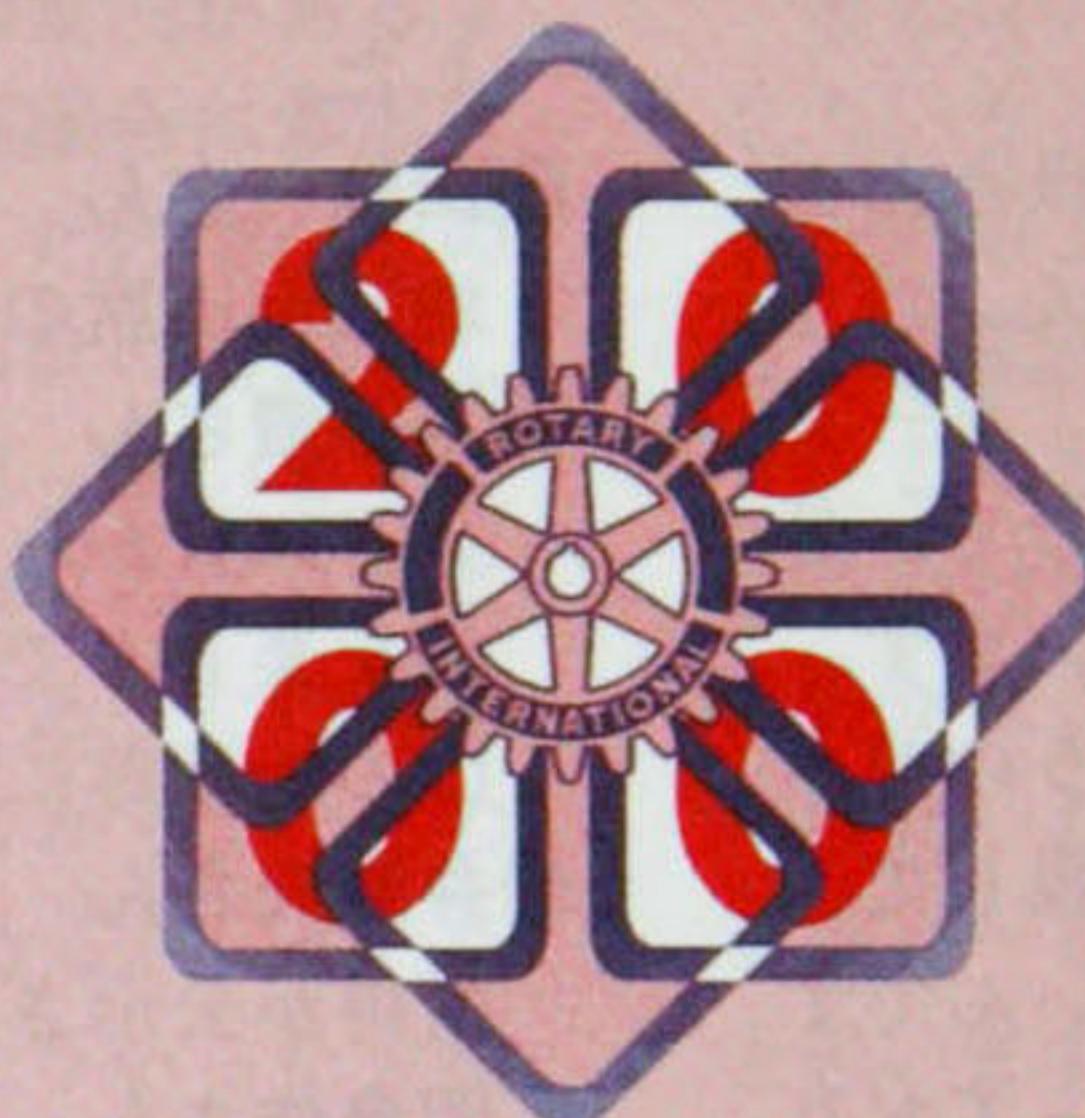


**ROTARY 2000:
ACT WITH
CONSISTENCY
CREDIBILITY
CONTINUITY**



**ロータリー2000:
活動は—堅実、
信望、持続**

1999～2000年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
ガバナー——高木 貞一郎
会長——長谷川 有美
会長エレクト——斎藤 弘文
副会長——五十嵐 昭一
幹事——藤田 紘一
副幹事——丸山 行彦
S A A——五十嵐 寿一
副S A A——荻根沢 隆雄

例会日——毎週水曜日 12:30～
例会場及び 三条市旭町2-5-10
事務局 三条信用金庫本店内
例会場——TEL 35-3311
事務局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

| | |
|---------|----------|
| 本日出席会員数 | 74名中 50名 |
| 先々週出席率 | 90.00% |

古沢富雄さん、吉井俊介さん、榎本 勝さん、
樺山 仁さん、清水良一さん、五十嵐晋三さん、
斎藤 隆さん、石橋育於さん

ヴィジター
三条南より
飯山勝義さん

会長挨拶

長谷川有美会長

5月13日、14日の土曜、日曜に柏崎で地区協議会がございました。地区役員の藤田説量さん、広岡さん、次年度会長の斎藤弘文さん、幹事の丸山行彦さん、副会長の五十嵐昭一さん、荻根沢さん、五十嵐 力さん、山田富義さん、小越さん、高畠さん、加藤さん、渡辺喜彦さん以上12名の方からご出席を頂きました。せっかくのお休みのところありがとうございました。

今日はクラブフォーラムでございます。もう私の年度もまもなく終わりになります。気分的には非常に楽になってきたのですが、この毎度例会の



先週のメーケアップ
5/8 地区拡大委員会へ
広岡豊作さん
5/13～14 地区協へ(柏崎)
斎藤弘文さん、丸山行彦さん、
藤田説量さん、五十嵐昭一さん、
廣岡豊作さん、荻根沢隆雄さん、
五十嵐 力さん、山田富義さん、
小越憲泰さん、高畠 昭さん、
加藤紋次郎さん、渡辺喜彦さん
5/15 三条南へ
加藤紋次郎さん、外山一郎さん、

会長挨拶が非常に苦痛でございました。私みたいな知識のない者が、皆さんに喜んで関心を持っていただけるような話がなかなか出来ませんで、苦慮致しております。数えましたら、会長幹事会の8日を入れましてあと6回の挨拶で終わると思いますと、1回1回元気が出てくるんじゃないかな、と考えております。

実は私も不勉強で正直に申し上げて、ほとんど「ロータリーの友」も目を通しておりません。ひょいとネタがないかと思って見ましたら、「ロータリーフィー財団の年次報告」が載っていましたので、是非ご参考に目を通していただければと思います。それから、ロータリー「恒久基金」というのがあるそうでございますが、いわゆる元手を残して、その運用資金で活動するということらしいですが、これについて横書きの46ページに載っております。それから47ページにポリオ・プラス・ニュースが載っております。これにも出来ましたら、ちょっと目を通していただければなあと思います。

それから裏の方の、最初のページで「世界の食と健康」一女性に学ぶ長寿の秘訣一というテーマで、京都大学大学院教授の家森先生が書いておられます。読みましたけれども、まだ今でも死因の三大要因はガンと心筋梗塞と脳卒中だそうでございます。私は医者でないから詳しい事はわかりませんけども、亡くなった小渕首相もおそらく脳卒中じゃないかなと思います。忙しい、忙しい、忙しいと言いまして、わが身を顧みず、無我夢中で働いておりますと、ああいう非業の死を遂げるような形になるのではないかなと思います。この脳卒中というものについて、ここに、遺伝であるが食によって改善することができると書いてあります。非常に有益な事が書いてあるので、是非目を通していただきたいと思います。話題がございませんでしたのでこんな形で今日のご挨拶にさせて頂きます。

幹事報告

藤田紘一幹事

- ◎三条市役所より
寄付金お礼状がとどいております。
- ◎事務所及び例会場移転のお知らせがとどいております。

柏崎RC例会場 モーリエス5F 大研修室
※柏崎RC、柏崎東RCの事務所住所
柏崎市鏡町8-4 伊藤司法書士事務所内

ニコニコBOX

斎藤弘文さん

地区協に参加させていただき大変勉強になりました。

藤田紘一さん

地区協出席の皆様ご苦労様でした。

鈴木宗資さん

5月14日から2泊3日、青森県下北半島1周の旅を楽しんで来ました。日本三大霊地の一つ恐山の地蔵尊に参拝してきました。

岩井数央さん

所得が公示されましたので。

広岡豊作さん

先日柏崎の地区協出席には斎藤会長エレクトさんに大変お世話になりました。

外山一郎さん

今度痔瘻手術のため三条済生会病院入院の節は、ロータリークラブより長谷川会長、藤田幹事さんよりお見舞をいただき有難うございました。及びクラブ会員の皆々様よりもお見舞いありがとうございます。未だ通院して居ります。

5月17日分 ¥ 13,000

今年度累計 ¥ 610,000

財団BOX

佐久間勝敏さん

さる5月14日、娘長女の結婚式があり、娘はただ今新婚旅行中で昼、夜共に楽しんでいると思います。

5月17日分 ¥ 11,000



クラブフォーラム

地区協議会の報告と次年度への思い

斎藤弘文会員



先程から御案内があるよう、地区協議会に参加させて頂きましたので、その報告を今日出席の方からして頂こうと思っています。私は13日、14日の2日間にわたる出席であったのですが、昔から、「その立場が人を変え、その立場が人を造る。」という諺がございますけれども、初めてこういった大役を担っての協議会の出席ということで、今までにはない緊張感の中で、2日間を過ごさせて頂きました。おそらく、あまり疲労回復に努めなかったのは、今回が初めてではなかったかなとそんな気がしております。

初日は財団と米山奨学の勉強会でございました。そして2日目はそれぞれの分科会に分かれての勉強会があったわけでございます。総じて言えます事は、やはり、今ロータリーにはいろいろな問題が山積しております事を訴えておられたような気がしております。

その一つがやはり、ロータリアンがどんどん減少しているという現実、新しい人がなかなか入ってこないで逆に退会が増えているというこんな形の中で、相当な危機感を持って、それぞれの訴えがあったわけでございます。いろいろな原因があるかもしれません、ほんとに2日間それに終始したような気が致します。財団に致しましても、退会防止、拡大に致しましても非常に根っこ深い問題でございますので、毎年毎年語り合わないとだめのかなと、いう感じもしたわけでございます。

ただ、話を聞いておりまして、ちょっと残念に思ったことは、今新潟は分割されるわけでございますけれども、分割された結果、もしこのロータリーの地区の運営において、新潟では最低でも60クラブ、そして、メンバー数が3,000人いないとスムースな運営が出来ないという訴えが強く出されていました。たまたま、昨年の大委員長さんが私たちのクラブの広岡さんでございまして、いろいろリーダーを担って頂いたわけですが、その中で、えらい先生方がそういう事を盛んにおっしゃっておったわけでございまして、それを聞いておりまして、何か会員拡大の目的がどんどんずれてしまって、ほんとの意味のロータリーを作るの

ではなくて、地区的運営だとか、奨学だとか、世界の人たちへの奉仕のためにはどうしても大勢の人が必要だ、イコールお金が必要だという感じがしまして、ちょっと残念に思ったわけでございます。

そして、今度は一人会員を推薦いたしますと、こういうバッジを頂けるそうです。これはロータリーバッジの下に刺せるようになっていまして、5人を勧誘しますと色が赤から銀色に替わるという、こんな事を真剣にガバナーエレクトが喋っているわけですね、聞いておって、何か違うんじゃないかなという気がしたわけです。このバッジをつけたいためにほんとに皆さん一生懸命自分のメンバーを勧誘するだろうか、私はそうじゃないと思います。ほんとに自分が入っているロータリークラブが楽しくて、価値があって、意味があるならば、黙っておっても一所懸命自分の仲間、自分の知り合いを推薦して、一緒の仲間になれと参加を要請するのが自然な姿であります。こういうバッジをもらったりする事によって人を勧誘すると、今盛んに問題になっておりますどこかの宗教団体に近づいて来たのではという感じがして、非常に残念な思いで2日間を過ごさせて頂いたわけでございます。

いずれに致しましても、R I会長の方針が出されました。お手元に次年度の方針をお配りしてございますけれども、是非これをお読み頂きたいわけでございます。テーマが「意識を喚起して、進んで行動」で、次年度は1年間世界中のロータリアンがこの目標に向かって行動を起こすわけでございますので、我々も三条ロータリーカラーブなりの思いを込めながら、このテーマをじっくりと噛みしめて1年間を過ごさなければいけないという気がしております。

ただ、私の次年度が、2000年という20世紀の締めくくりの年であり、後半は新しい21世紀のスタートの年でもございます。私はほんとの意味で、これから21世紀のふさわしいロータリーとは何であるのか、これを皆さんと一緒にになってじっくりと考える1年が与えられたのではないかなと思っております。

6月の1日、2日、5日とファイヤーサイドミーティングを開かさせていただきますけれども、その席では非そんな思いで皆さんとじっくりと語り合っていきたいと思っております。それが2日間の勉強を通じまして、もっと足を地につけて、ほんとのロータリーの目的は何なのか、ロータリーはどうあるべきなのか、こういう事を考え直す良いチャンスの年ではないかなと思いましたが帰ってまいりました次第でございます。是非ファイヤーサイ

ドミーティングにはそれぞれの都合もあると思いますが、1日、2日、5日のいずれかの日に御参加頂けたらありがたいです。

ロータリー財団部会に出席して

加藤紋次郎会員

5月13日にロータリー財団の委員長ということで出席させて頂きました。新潟の福地さんのゼミナールで、いろいろお話を聞いたんですが、さっぱり私の耳の中に入ってきません。ただ、1977年にポール・ハリスが亡くなつてからこの寄付行為が行われたということです。要は「委員長の熱意あるのみだ。」ということが最後のひとことに感じました。委員長がいかに熱意を持って会員の皆さんに積極的にアピールをしてお願意して回るか、要は「金を集めてくれ。」ということしかないんだというような事でございました。私もいろいろな会や、例会の中で皆さんに一つ一つお願いして回ろうかと思っていますので、よろしくお願ひ致します。

職業に一人の会員であり、そういう意味でそういう方をできるだけ推薦して、地域社会に貢献する事が大事である。」と言われました。また、その発言の中で「お医者さんを勧誘に行ったら、忙しくて会員になれない。」と言われたという事であります、「お医者さんは職業を通じて、地域社会に貢献しているから、特に会員にならなくても立派な職業奉仕である。」と「会員にならないから良くないのではなくて、なるにこした事はないけれど、そういうふうに職業を通じて一所懸命にやっておられる方はまた大事である。」と説明されておりました。

先程次年度会長になられる斎藤さんの言葉を借りると、会員が減つてくるからどんどん集めろという事ですが、やはり、中身の濃い会員でなきゃならないんじゃないかなあと、痛切に感じてまいりました。

それと、私の職業奉仕のところにボランティアも一緒にありますが、これは似たようなもので、地域社会の何かに役立てばということで、ボランティア活動というのはこれから盛んになるだろうと思っております。その節は一緒に我々ロータリーもお手伝いしましょう、ということで話をしてまいりました。

職業奉仕部会に参加して

五十嵐 力会員

わたしはそもそもロータリーの原点は、職業を通じて地域社会に貢献すると、こう聞いており、実行してまいっております。しかし、私見であります、最近は職業を通じて奉仕するよりも、金を集めることにだんだん上の方が考えるようになったような気がしてなりません。もう一度原点に戻つて、職業を通じて奉仕をするということにならなきゃいけないのではないだろうかと、金を集め奉仕するというのは某（ライオンズ）クラブにお任せして、もう一度趣旨をもとに戻したらどうかなと勝手に考えながら、出席してきました。ここに藤田ガバナー経験者もおられますから、おまえあんまりでしゃばるなと言われそうでこの位でやめますが…。

部会の中で職場を通じて、職業奉仕を行う事が大切である、その際できるだけ出かけて行って、学校あるいは職場などで、ロータリーとは何であるかということを職業を通じてお互いに話し合い、「4つのテスト」を朗読してお互いに理解し合う事が大事であると言われました。

それから、パストガバナーの渡辺さんが私どもの担当でしたが、「会員はそれぞれの職業について優れた方を推薦しなさい、原点は一つの

国際奉仕部会に出席して

小越憲泰会員

地区協議会に出席して、特に記憶の中に残っているのは1年交換と夏期交換の件でございまして、年々参加者がほんとに少なくなっているそうでございます。特に夏期交換につきましては、群馬と新潟で16人のところ新潟県は4人、群馬県が12人だったそうでございます。この傾向は年々強くなっているそうでございます。これについてはいろいろな意見がありまして、特に夏期交換につきましては、資格がロータリアンの子供かお孫さんという前提もあります、クラブの優先順位もあるのでなかなか徹底しないのでは？とだから、もっともっと検討しなければいけないという話がついぶんありました。

社会奉仕部会に出席して

山田富義会員

高田ロータリークラブより、早速グリーリボンの購入依頼文書が届いていますので御案内致します。この「グリーリボン運動」は高崎のロータリー

クラブから、世界の60億の人に向けて発信する地球発・地球規模の環境保全の推進運動で「買う、使う、捨てる時 考えよう 環境に良いか、悪いか、みんなの為になるかどうか」がこの運動の標語です。

リボンはロータリーマーク入りのバッジとマークの入っていない物の2種類あります。依頼文書を回しますのでよろしくお願ひ致します。詳しい事は会長と良く相談して決めさせていただきます。

地区の拡大委員長より

広岡豊作会員

只今まで地区協議会に出席された各方よりお話をございましたが、私は、地区の拡大委員長ということで、現長谷川会長さんから三条クラブよりどうしても出すようにと、あんた頼むと言われましたので固辞したのですが、カバナーを出した三条クラブで地区の委員を頼んだけど、誰も出て来なかつたでは先ず藤田先生の顔を汚す事になるし、三条クラブとしても恥ずかしいという思いで受けさせて頂きました。

だんだんわかってきたんですが、地区拡大委員長という立場は、各委員長の中では仕事の範囲は広いけど、人の前に出て話をする事が少ないのでちょっとホッとしております。と言いますのは、地区協議会でロータリー財団とか米山という4月、5月に委員になられたばかりの委員長が40分乃至50分のお話をなさっているという姿を見ますと、私は拡大で良かったなというのが本音でございます。

地区へ行きますと、さすがロータリアン！幅が広いと言いますか、一口に大物と言いますか、また、何をさせても超一流！という方がそろつていらっしゃり、私自身大変勉強になっております。機会があればお話させて頂きますが、先ずそんな感じが致しました。

拡大の第一の使命としましては、ガバナーを出したクラブは地区拡大を必ずやってきた実績がございます。例えば、新クラブを誕生させた実績がございます。特にガバナーを出したクラブという責任ではないのですが、ちゃんと虎の巻に「ガバナーは地区拡大が責務である。」というふうにあります、その仕事を私がさせて頂くということで、宮川ガバナーさんにお手柄を立てていただくために一所懸命やりますと、心にもなくうまいことを言ったもんですから、すっかり宮川先生に可愛がられまして、それからずっと仕事をさせて頂いています。

現状につきましては、村上と柏崎がほぼ見込みがございまして、村上が来年度早々に出来上がるような状態でございます。それから分水がスポンサーになっておる良寛クラブですが、和島とか寺泊方面も一所懸命になっているんですが、御承知のように範囲が広いわりには事業所、会員が少ないという事でほとんど暗礁に乗り上げています。だから、「広岡、この年度でこの事について結論を出すように。」とそっと耳打ちをされている状態でございます。

そんな事で三条クラブの顔を汚さないように一所懸命にやっていきたいと思いますし、幸いに既に拡大の委員をなさった方が3人もいらっしゃるし、吉田ガバナーがおいでになったときに副幹事をやって拡大の仕事をもう2年もやられた方もいらっしゃるという事が、ようやくわかりましたものですから、とにかくその方たちのお話を聞いて、私がそういうふうなまとめ役をしながら、やらせて頂くのは一番いい役だなあとはの間に思いました、とにかく委員の方と仲良くなる事を一所懸命にやってきました。電話をかけますと頼みにくいもんで、ツイツイFAXでお願いをするんですが、必ず返事が来まして、おかげさまで私なりに満足する資料が出来、地区協議会で発表する事が出来ました。今後も一所懸命やりますのでよろしくお願ひ致します。

会員登録用紙



例会案内

三条RC 5月31日例会 会員卓話

6月7日例会 会員卓話

メークアップをどうぞ

三条南RC 5月29日例会 クラブ・フォーラム

6月5日例会 創立記念例会卓話

三条北RC 5月30日例会 クラブ・フォーラム

6月6日例会 クラブ・フォーラム

加茂RC 6月1日例会 クラブ・フォーラム

6月8日例会 クラブ・フォーラム

燕RC 6月1日例会 クラブ・フォーラム

6月8日例会 クラブ・フォーラム

見附RC 6月1日例会 会員卓話

6月8日例会 会員卓話